令和７年度（２０２５年度）プログラミング教育研修実施要項

１　目　的

小・中学校におけるプログラミング教育の目的等を理解し、専門的なプログラミングに関する講義や実技等をとおして、学習指導要領の趣旨に沿った問題解決的な題材設計を行うことができる授業実践力の育成を目指す。

２　対象者

熊本県内（熊本市を除く）の公立小・中学校・義務教育学校・特別支援学校に在籍する教諭・講師等

３　研修日時・会場

（小学校向け）

　第１回　令和７年（２０２５年）７月３０日（水）１０：００～１６：００

会場：熊本高等専門学校　熊本キャンパス（定員１５名）

　第２回　令和７年（２０２５年）８月１８日（月）１０：００～１６：００

会場：熊本高等専門学校　熊本キャンパス（定員１５名）

　第３回　令和７年（２０２５年）８月１９日（火）１０：００～１６：００

会場：熊本高等専門学校　八代キャンパス（定員１５名）

（中学校向け）

第１回　令和７年（２０２５年）６月　９日（月）１０：００～１６：００

第２回　令和７年（２０２５年）８月２０日（水）１０：００～１６：００

第３回　令和７年（２０２５年）９月　１日（月）１０：００～１６：００

　　　　　　会場：すべて熊本高等専門学校　熊本キャンパス（定員各１５名）

４　研修内容

（小学校向け）

〇第１～３回「電気と私たちのくらし」（第６学年「理科」担当者向け）

・マイクロビットを活用した電気の利用学習【６年理科　発電と電気の利用】

・触ったら光るLED装置の製作と授業への活用

・製作した装置を授業で効果的に活用する方法

　　　・授業設計・ワークシート作成　等

　　　　※１回～３回は同一内容です

（中学校向け）

〇第１回「双方向性のあるコンテンツのプログラミング①」（技術科担当者向け）

・オンライン対戦ゲームの開発と応用（Smarluby使用）

・クライアント/サーバ通信、メッセージ送受信等の基礎と応用

・授業設計・ワークシート作成　等

〇第２回「双方向性のあるコンテンツのプログラミング②」（技術科担当者向け）

・プログラミングの基礎（Python）

・WebAPIを活用したプログラミング（Google Colaboratory使用）

・授業設計・ワークシート作成等

〇第３回　「エネルギー変換」　（理科・技術科担当者向け）

　・Tinkercadによる電子回路の設計

・電子回路・センサ活用プログラミング

　・水分センサで土壌の乾燥を計測

・授業設計・ワークシート作成　等

５　研修申込方法他

1. 申し込みは以下のURLやQRコードより申し込んでください。

**申し込み締切り７月１７日（木）**

（２）研修受講決定後、研修の詳細については、県立教育センターより受講者本人宛に連絡します。

（３）旅費に関しては主催者側で負担いたします。なお、旅費額の調査は別途行います。

事業番号　２２８００４

科目通番　１８９９２

QR コード

AI によって生成されたコンテンツは間違っている可能性があります。

<https://forms.office.com/r/RjBy0zQdsP>